

令和5年4月9日執行

佐賀県議会議員選挙公報 (佐賀市選挙区)

佐賀県選挙管理委員会

あおきかずのりが目指すこと

新幹線フル規格化を提案します
佐賀県発展のため
国防に貢献するため
オスプレイ配備を推進し、
充実を目指します

生活できる医療福祉体制の
充実を目指します

発展を目指します

伸ばす教育や子育て環境の
充実を目指します
あらゆる災害に即時対応できる
子どもたちの可能性を
佐賀県を目指します

佐賀県の経済と農林水産業の
発展を目指します

子どもから高齢者まで健康で安心して
生活できる医療福祉体制の
充実を目指します

2歳児の父 県政へ



●八幡小路在住の47歳 ●妻・息子・両親と同居

あおきかずのり

学校	・上峰中学校	・西日本短大附属高校
	・UCLA Extension	・ワシントン州立 Shoreline Community College
県議会政党	・佐賀県議会議員(1期・2015年～2019年) ・総務常任委員会副委員長(2018年～2019年) ・自民党佐賀市第14支部長(2018年～現在)	
役職	・医療法人 北士会理事 ・やまと山村留学実行委員会顧問	・日本会議佐賀県本部理事 ・全日本少林拳武徳会師範会会員等

ご推薦団体 ・佐賀県農政協議会 ・勧興校区自治会長会
・佐賀市薬剤師会 ・佐賀市歯科医師会

他多数ご推薦いただきました

自民党公認

あおき かずのり

安心・安全なまちづくり

- 激甚化、頻発化する自然災害に対して総合的に防災、減災対策に取り組み様々な角度から安全を確保し災害に強いまちをつくります
- 防犯強化で犯罪の機会を無くし、犯罪を起こさせにくい地域づくりの推進
- いのちを守り経済を支える高規格道路の早期整備の推進

攻める農林水産業

- 有明海の再生「宝の海復活」へ向けた取り組み
- 多種多様な機械の導入や施設整備、生産者支援振興や生産基盤強化などで経営を支援します
- 一次産業のデジタル化を推進し効率化、省力化を強力に推進
- 林業の成長産業化と新しい林業の展開づくり

デジタル技術で新時代

- DXやデジタル技術の推進をはじめ様々な分野で導入を促進し、デジタル活用で地方創生と地方経済の活性化

より良い明日のために!

西久保ひろかつ の重点政策。



Facebook

国政課題にも力を込めて

- 西九州新幹線、武雄温泉～新鳥栖間の全線フル規格化を推進
- 陸上自衛隊オスプレイ、佐賀空港への配備計画の実現
- 玄海原発3号機4号機の安全、安定運転を十分担保しての稼働を支持

地域経済を活性化

- 商店街の活性化、企業誘致などのづくり産業の振興と人材確保
- 新型コロナや物価高騰等で苦しむ中小企業の経営支援
- グリーンツーリズムを活かした中山間地域の活性化と観光戦略

医療・障害・介護・高齢者、

- 子育て支援など安心して暮らせる福祉施策の充実と疾病等の予防と健康づくりの増進

すべての女性が輝く社会

- の実現と様々な暴力や犯罪の根絶、DVやストーカー被害への支援強化

多様な個性を最大限に伸ばす

- 教育の実現と食育の大切さを全世代に発信します

未来のために できること 佐賀を元気に!

大変な時だからこそ、お役に立ちたい
険しい道を切り拓き、大地を耕してきた
先人たちの苦労と努力があったからこそ、
今の佐賀があることを忘れずに、
佐賀県のより良い明日のために
種をまき、未来へ育てていきます。

～即行動、即実行～

プロフィール
昭和55年 佐賀市立城北中学校卒業
昭和58年 佐賀県立佐賀北高等学校卒業後、
佐賀県農業大学校入学
昭和60年 有西久保工業入社
昭和63年 第一生命グループ株第一ビルディング入社
平成13年 西久保農園就農
平成26年 佐賀県食育賞(食農教育部門)を受賞
平成27年 佐賀県議会議員(初当選)
平成31年 佐賀県議会議員(2回目当選)
現 在 西久保農園代表
(耕作面積 米:約17ha、大豆:約2ha、野菜:約2.5ha、
小麦:約13ha、玉葱:約5ha)
農産物直売所「鍋島新鮮市場」代表



自民党公認

西 久 保 ひ ろ か つ

佐賀県に「努力」と「おもいやり」と「心地良さ」の風土を創る!

皆で様々なことに一生懸命に取組み、おもいやりを持つことで心にゆとりを持ち、日々の暮らしに充実感のある心地良さを感じる社会を佐賀県に創っていく！

【基本的な考え方と討議したい主な事項】

- 原子力発電は今後も技術力の進化が必要。地震が少ない佐賀県では安全に最大配慮し継続実施。
- オスプレイは、機の安全性確保等も討議の上、関係者等への理解を広め配備実現を目標。
- 諫早湾干拓は、タイラギ漁等の漁獲量向上策の検討、小堀の設置による水量調整やポンプによる放流量の増大など打開策の可能性検討。
- 九州新幹線西日本ルートは、予算額、利便性、発展性、地元の意向等も総合的に考慮し、整備可能性の有無を検討。
- 地産地消によるバランスが良く、健康に良い食生活(血液の弱アルカリ性に近い食生活、ナトリウムバランス、亜鉛等も考慮)の推進。
- スポーツの振興、在宅でできる軽運動の推進、スポーツ施設利用拡大策の可能性の検討。
- 企業の経営革新や創業・ベンチャー支援、県民全体へのベンチャー精神の啓発による産業振興、ものづくり産業や地場産業の育成、企業誘致推進。大型公共工事や維持工事の円滑実施。
- 佐賀産農産物の広報、特産農產品開発、附加価値を生む農林水産品の加工・販売支援。農産関係の県庁ホールでの展示。
- 進学高校での職業教育の充実。職業高校での資格取得の充実。県民の学びの意識の拡大。幼稚園・保育園、小学校での英単語・英熟語教育の拡大。少子化の中での県立大学の必要性。
- 佐賀県職員採用行政特別枠の内部基準公表。

将来、住民投票で制定し、定期的な信認の制度づくりを目指したい【「佐賀県民行動指針七箇条条例」(案)】

基本的な指針であり、この指針を各自、十分に理解したうえで、自分らしい行動に務めるものとする。

第1条 我々、佐賀県に住む人は、現状に満足せず、自分を高める努力を続けます。

第2条 我々、佐賀県に住む人は、日々、一生懸命、仕事や学習を行い、休日は休息し、余暇を楽しみ、心の充実と余裕を目指します。

第3条 我々、佐賀県に住む人は、佐賀県に多くの方々が訪れたい、住みたいと思ってもらえるよう、周囲との協調も意識しつつ、充実感のある心地良さを感じられる佐賀県創りを目指します。

第4条 我々、佐賀県に住む人は、きれいで快適な佐賀県になるよう、衛生意識や公徳心を高めるとともに、ゴミのポイ捨てはしません。

第5条 我々、佐賀県に住む人は、どんな状況であろうと、犯罪はおかしい努力めです。

第6条 我々、佐賀県に住む人は、真面目で、たくましく、おおらかで、恕(おもいやり)の心があり、社会のルールは考慮しつつ、全ての人に対する接する人を目標とします。

第7条 我々、佐賀県に住む人は、毎日の食事のバランスに気を付け、スポーツを楽しみ、健康な生活で長生きを目指します。

⑪県費給与負担職員の賞与の1万円を県内での一品購入、商店街での購入、飲食店や宿泊施設で消費する制度創設の可能性検討。

⑫結婚機運醸成、結婚・子育て・幼児通園支援策等の検討。

⑬命を大切にする新型コロナ対策の迅速・着実な実施、衛生意識の啓発、新型コロナ対応での経済振興策の実施。

⑭文化団体実演の県庁ホールでの実施や映像放映等、県内祭り等のスタンプラリー実施。

⑮県予算の健全経営。工事や委託事業の契約準備用や予算用の参考見積書の見積費用のルール化の検討。 etc

【峰雅樹の思い】

高校3年時、私は大人への脱皮折り、ソフトボールクラスマッチで打席に立った際に、男子クラスの多くの友人達から名前のコールを受けました。感謝や自分の努力不足を悔やむとともに、今は無力でも、これから自分を磨き続け、誰にも負けないような日本一の男になりたいという気持ちを持ちました。今思えば子供じみた思いですが、県庁就職後も、その思いは、いつも私の心の片隅にありました。そして、20年前頃から、佐賀県民行動指針七箇条条例を県民の皆さんのがん投票で制定し、定期的に信認してもらう制度づくりを行うことで、佐賀県に「努力」と「おもいやり」と「心地良さ」の風土を創りたいという夢を持ちました。

県庁では、与えられた職で自分なりに精一杯頑張りました。第2の人生をいかに生きていくべきか、日々考えている時に、なぜか高校の頃の思い出からたどりついた私の夢を書きたいという気持ちが捨てできません。ベンチャースピリットを胸に、真面目に一生懸命に努力します。是非、私の夢をもうしばらく追わせてください。

佐賀市・佐賀県の発展に向け、日々努力していく覚悟です。

・略歴:佐賀県府職員計39年9ヶ月(課長級6所12年:学校再編・新太良高校準備室長、監査委員事務局監査監、県立図書館副館長、県産業技術学院副学長、武雄県税事務所副所長、九州陶磁文化館統括副館長)、自治会長2期

・学歴:唐津東高等学校卒、九州大学経済学部卒

・現住所:佐賀市兵庫南・ホームページ:「峰雅樹」で検索

・県での取組み概要(実績):児童生徒数水増し問題、松浦信用組合事業譲渡、世界森の博覧会イベント、建設工事競争入札全面導入、太良高校改編計画、県警電子申請システムや県議会政務調査費の住民監査等に積極的に取組み一定の成果を達成。県制度融資、地元銀行1年研修、創業・ベンチャー支援、ものづくり産業人材育成側面支援等、民間的発想も研鑽。 etc

・その他:「佐賀県懸念の会」(懸念:けんじょ)(組織化や役職は無)を表明。英語は学生レベル(当選時に勉強開始)。



無所属

峰まさき

(62歳)

令和5年4月9日執行

佐賀県議会議員選挙公報 (佐賀市選挙区)

佐賀県選挙管理委員会



るす茂幸

ひとすじにまい進!!

自由民主党公認候補



るす茂幸 プロフィール

昭和22年6月22日 大和町平野生まれ
昭和41年 佐賀農芸高校卒業
平成21・22年 佐賀県議会議長
平成25年 全国森林林業活性化
促進議員連盟会長
平成27年～ 自民党佐賀県連会長

主な現職

清流館後援会長
佐賀県力一協会会長
佐賀県農業農村振興議員連盟会長
森林、林業活性化促進議員連盟会長
全国みかん生産県議会対策協副会長

7 有明海の再生

- ・国の責任により宝の海を取り戻す具体的な施策の実施

6 地域間交流のネットワーク形成

- ・高規格道路と生活関連道路の整備で交流人口増と観光拠点づくり

5 人口減少社会に歯止めを

- ・新規雇用の場の創出で若者の定着

4 安心して暮らせる生きがい社会づくりを

- ・超高齢化社会を支えるやさしい地域づくり

3 未来を担う子育て支援と教育再生

- ・少子化に歯止めをかけ子育てしたい

2 災害に強い県土づくりを

- ・事前防災による国土強靭化で暮らしやすい地域づくり

1 次代を担う農林、水産業を

- ・先進的経営による所得向上と就農者の確保

豊かな経験と実績

るす 茂幸

しげ
ゆき

いちのせ裕子、これからめざす未来さが

県政に多様性新たな視点でこれからも!
女性や子育て世代の目線で、たくさんの種を蒔きました。この歩みを止めず、心満たす温かい県政を目指して皆さんの声を届けていきます。

これからのまちづくり軸は幸福度アップ!

世界幸福度ランキング1位のフィンランドを県使節団の1人として視察しました。県民の幸福度アップを軸に持続可能なまちづくりに取り組みます。

県民の命と健康を守りたい!
命の教育や赤ちゃんを産む前からのケアの充実、子育て世代の今を助ける支援、更年期支援、高齢者の交通安全対策など、今と次世代の命と健康を守ります。

佐賀の恵み、佐賀の魅力を全国、そして世界へ!

佐賀のゆったりとした風景と佐賀の風土で育まれた農林水産物・商品・伝統工芸品の魅力を全国に世界に。移住者と観光客を呼び込みます。

県政をより身近に!
政治との距離の近さが幸福度につながるとのデータも。「裕子さんがいるから政治やが身近になった」と言われます。そんな人をもっともっと増やしていきます。

住みたくなる佐賀
訪れたくなる佐賀へ

一ノ瀬裕子(いちのせゆうこ)profile
昭和46年生まれ。兄2人の3人兄妹。附属小中、佐賀西高を経て、早稲田大学第一文学部卒業。平成6年サガテレビ入社(報道部アナウンサー)。平成10年にフリーとなり、ニュース番組キャスターの他、めざましテレビなど全国放送を担当。平成31年佐賀県議選にトップで初当選。令和4年自らの政策をより多く実現するため自民党会派入り。子育て、教育、福祉、街づくりなどの分野で政策提案し、政策実現を競う全国規模のコンテストマニアフェスト大賞九州エリア選抜に県内議員としてただ1人認定(2年連続)。保育園、乳児園、児童養護施設でのボランティアを継続中。夫と一男一女の4人家族。

皆さんの「声」を、
もっともっと届けたい!
いちのせ裕子の動画メッセージを
ぜひご覧ください。



Facebook

Instagram

公式サイト

自民党公認 佐賀県議会議員候補



むとう 明美

日本共産党

いのち・暮らし・平和 信念つらぬき28年 大軍拡ストップ! むとう明美

9条いかした外交力で
平和のアジアと日本を

私は、長崎で生まれ
れ戦争や原爆の悲惨
さ、おぞろしさを聞
いて育ちました。戦
争は許せません。
今必要なのは、外
交力で戦争を回避す
る努力です。
引き続き県議会に押
し上げてください。

★有明海の再生を

★オスプレイがない
★原発より再生エネルギー

重度心身障がい者
ひとり親家庭

医療・介護・保育
現物給付に

介護保険
負担を軽く

高齢者
補聴器購入支援

3つのゼロ
子育て支援

県の補助を18歳まで引き上げる
18歳まで子ども医療費ゼロ

県が半額補助で

学校給食費ゼロ

11億円の国保基金いかし

18歳まで国保均等割ゼロ

財源は
あります

県予算
5365億円

財政調整
基金
187億円

介護保険
基金
24億円

国保基金
11億円

党員副委員長・県議7期・新栄校区青少年健全会長



むとう 明美

日本共産党

令和5年4月9日執行

佐賀県議会議員選挙公報 (佐賀市選挙区)

佐賀県選挙管理委員会

自民党公認・佐賀県議会議員候補

きはら 奉文

- ① 西九州新幹線・
フル規格での
整備推進



- ② 佐賀県を愛し、
自信を持てる誇りと
教育の推進



- ③ オスプレイや
有明海再生など
佐賀県の課題の解決



◆きはら奉文プロフィール

- 昭和28年8月1日生(69才)
- 神野小・昭栄中・佐賀北高・専修大代議書士秘書
- 昭和58年4月、29才にて市議会初当選(3期) 平成7年4月、県議会議員初当選、現在7期目。平成17年秋、自治振興の功労により、藍綬褒章を受章
- その他、県政功労、市政功労等受賞。
- 佐賀県議会議長(第50代)
- 新幹線対策等特別委員会委員長
- 有明海沿岸道路整備促進議員連盟会長
- 難病対策推進議員連盟会長
- 神道議員連盟会長
- 自民党県連幹事長
- 九州各県議会議長会会長
- 佐賀県体操協会会長
- 佐賀県軟式野球連盟会長 等歴任

責任と信頼。



奉き文
ほうぶん
自民党公認

- ④ 若者が佐賀に、
住みたくなる、
働きたくなる仕掛けづくり

- ⑤ 農林水産業の
持続可能な
更なる振興を



あなたの声に陽をあてる。選ばれる佐賀県へ。

古賀ようぞうが考える3ステージ。3^{RD STAGE}

あなたの生きがいは
なんですか1^{ST STAGE}佐賀に生まれてきて
くれてありがとうしあわせに生み育てる
佐賀県へ

- すべての親子の幸せを応援します。
- 子どもたちの夢を叶えます。
- 若い世代の学びを応援します。

2^{ND STAGE}安心して暮らせる
佐賀県へ

- 働く人の活躍を支援します。
- 活力ある農林水産業を目指します。
- あなたの大切な命・暮らしを守ります。

あなたの力を
貸してください

長寿を喜べる
佐賀県へ

- 健康寿命日本一を目指します。
- 健やかな暮らしを約束します。
- 持続可能な福祉を提供します。

古
よ
う
ぞ
う
賀

佐賀県民の安心・安全な生活を守るために働きます!

江口善紀プロフィール

- 昭和42年9月2日生まれ(55歳)、佐賀市川副町南里在住
- 中川副小、城南中、佐賀北高、早稲田大学社会科学部卒業後、米国NY市に語学留学
- 旅行会社添乗員として20ヵ国訪問、出版会社、衆議院議員公設秘書
- 平成23年4月初当選(現在3期目)

老後の安心

少子高齢化に対応して、医療・介護・福祉サービスを充実させます。また、従事される人たちの待遇を改善して、人材を確保するとともに、地域経済に潤いをもたらします。

江口よしのりが目指す

5つの 安心

生活の安心

物価や生産資材高騰対策、正規と非正規の格差是正など、中小零細企業を中心助成しつつ最低賃金と年金を引き上げます。新型コロナの感染対策を継続し、命を守る医療体制の確保をはかります。

地域の安心

有明海特別措置法を適用して漁業支援・有明海再生事業を拡大します。オスプレイ配備問題は防衛省の説明は不明確です。住民の不安の声がないがしろにした計画は認められません。

子育ての安心

安心して子どもを産み、育てることができるように、地域コミュニティが子育てに協力できる環境を整え、出産の経済的負担を軽減し、児童手当の拡充、学校給食の無償化を目指します。

災害からの安心

雨が降っても浸からない街づくりへ。避難計画・体制を整備するとともに、排水機場の整備を図り、災害に強い佐賀市に強化・充実させます。

情熱佐賀

江口よしのり選挙事務所

〒840-2205 佐賀市川副町南里397-2

TEL 0952-97-9977



立憲民主党 公認
江口よしのり

令和5年4月9日執行

佐賀県議会議員選挙公報 (佐賀市選挙区)

佐賀県選挙管理委員会

『一人ひとりが主役の政治』



ふじさき輝樹は てるき



立憲民主党公認

ふじさき輝樹の政策

安全で安心できる佐賀

今後も増加が予測される大雨や台風による自然災害から県民の命と財産を守る。

救える命を守る佐賀

高齢社会に必要な地域医療体制の充実、新型コロナなどの危機に直面しても命を守るために医療崩壊を防ぐ。

働きがいのある佐賀

若い人たちが県内で働くように企業誘致や魅力ある職場を増やす。県内への人口流入を図り人材確保に取り組む。

農林水産業・中小企業に勢いがある佐賀

生産者・事業者の後継者育成、担い手づくりには安定した経営が必要。県産品のブランド化、生産性向上の先進的取組の導入支援。

県民一人ひとりの思いを大切にする政治を心掛けて、『安全で安心できる佐賀』へ全力で取り組みます。

楽しく子育てができる佐賀

子育てに寄り添う支援で、「子どもを育てるなら佐賀県が日本一」を目指す。

佐賀県議会議員（4期目）
会派代表
県民ネットワーク
衆議院議員原口一博秘書
を経て
大和町議会議員
大和町生まれ
昭和45年12月
県立小城高校・中央大学卒



ふじさき輝樹 てるき

＼ 公明党が
やりました！ ／ 「電気・ガス・ガソリン」支援で
物価高対策 使用料金の引き下げを実現



(今年1月～9月分)

＼ 中本が
やりました！ ／ ①出産・子育て支援を実現！

- ◆不育症治療のための検査・治療費の助成
- ◆双子手帳の作成やピアサポート体制の充実

②障がい者支援を実現！

- ◆視覚障害者用の信号機を県内初新設！

③「学び直し」支援の実現！

- ◆令和6年4月県内初の県立夜間中学校の開校！



LINE



中本正一

公明党佐賀県議会議員候補

地域から発信！

安心・安全・元気な佐賀！

とくみつ清孝 の決意。

コロナ禍や大幅な物価上昇で国民生活や産業がダメージを受け、生活格差の拡大、子どもの貧困問題などが深刻です。今こそ、政治が傷ついた人に寄り添い、支援を切れ目なく実施することが必要です。

また、佐賀県は原発やオスプレイ配備、長崎新幹線、有明海再生など国策に関連した課題が重要な時期にさしかかっています。

私は、4期16年間、常に質問に立ち、県民生活を最優先した県政運営を求めてきました。私は、引き続き県民目線に立ち「安心・安全・元気な佐賀県」をつくるため、全力で奮闘します。

★プロフィール

九州大学卒。現在、県議会議員4期。立憲民主党佐賀県連常任幹事、赤松校区体協会会長、佐賀県サイクリング協会会長、自治労組織内議員、日本民主教育政治連盟議員、赤松校区自治会長会推薦。佐賀市朝日町在住。65歳



とくみつ清孝 5つの政策

- 元気な佐賀県経済の実現、県民生活の安定・向上、雇用創出を図ります
- 安心の地域福祉社会とゆとりある教育を実現します
- 未来へつながる希望ある農林水産業をめざします
- 防災・減災をすすめ、安心・安全・平和な佐賀県をめざします
- 脱原発の推進と再生可能エネルギーへの転換、豊かな自然環境を保護します

県民の生活を最優先した県政運営を求めます！



とくみつ 清孝

立憲民主党公認

令和5年4月9日執行

佐賀県議会議員選挙公報 (佐賀市選挙区)

佐賀県選挙管理委員会

県民と進める

3つの ワッ!!

住みたいほどいいまち
佐賀へ!!

ワッ 話

皆様との対話を通して、
しっかり声を受け止め、
民意を反映した県政の
実行!人に寄り添う政治
こそが私の信念です。

ワッ 輪

相互に絆を深め活動の輪を広げ
政治の流れを変えよう!

ワッ 和

和(やわらぐ)姿勢で!
しっかりしたまちづくり
の話し合い。和やかに
笑顔輝く佐賀づくり。

人に寄り添う、
やさしい社会を創る!!



自由民主党公認

かわさき常博

つね
ひろ
56才

K Kawasaki
Tsunehiro

かわさきは挑み続けます!!

投票日は

4月9日(日曜日)



あなたの一票大切に!

投票時間は

午前 7 時から

午後 8 時まで

※唐津市、多久市、武雄市、鹿島市、嬉野市、吉野ヶ里町、みやき町、有田町、大町町、江北町、白石町、太良町では、
全投票所で投票時間が午後6時までとなっています。

※神埼市の一部の投票所で投票時間が変更されていますので、市からのお知らせをご確認ください。

※立候補者の数が選挙すべき者の数を超えない場合は、無投票になります。

新型コロナウイルス感染防止対策は

- 投票所・期日前投票所では、定期的な換気や投票記載台の消毒、アルコール消毒液の設置、使い捨て鉛筆又は消毒済筆記用具などの感染防止対策を講じています。
- 投票所では手指消毒、咳エチケット、周りの方との距離の確保などへのご協力をお願いいたします。
- 来場前・帰宅後は手洗い・うがいをしましょう。
- 鉛筆やシャープペンシルなどを持参して投票の記載に使用することができます。
- 投票所の混雑時には、入場をお待ちいただく場合があります。混雑時を避けた来場をご検討ください。
- 過去の選挙での投票所・期日前投票所の混雑状況は、佐賀県選挙管理委員会HPをご覧ください。

佐賀県選挙管理委員会

※新型コロナウイルス感染症による宿泊・自宅療養者は、特例郵便等投票ができます。
濃厚接触者は、特例郵便等投票の対象外であり、感染防止対策をとった上で投票所で投票できます。

期日前投票ができます

期日前投票は、選挙人名簿登録地の市町で投票日前日までに投票を行う制度で、手続きも簡単です。

期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

■期日前投票ができる期間

4月1日(土)～4月8日(土)までの毎日

※8:30～20:00まで(土曜日・日曜日もできます。)

※一部の期日前投票所を除く。(市町からのお知らせをご確認ください。)

●投票用紙には、候補者の氏名のみを記入し、それ以外の字や記号は書かないでください。(投票自体が無効になる場合があります。)

●候補者の氏名は、投票記載場所に掲示してある候補者一覧表をよく確認して記入しましょう。

令和5年4月9日執行

佐賀県議会議員選挙公報 (佐賀市選挙区)

佐賀県選挙管理委員会

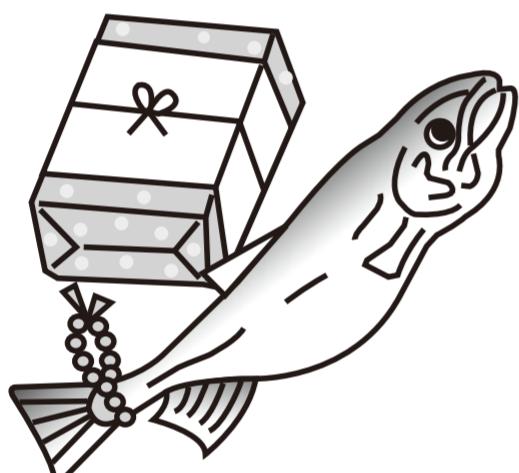
政治家の寄附は禁止。有権者が求めることも禁止。

政治家が選挙区内の人に、
お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。
違反すると、処罰されます。
また、有権者が寄附を求めることが禁止されています。

**寄附禁止のルールを守って、
明るい選挙を実現しましょう。**



政治家の寄附禁止



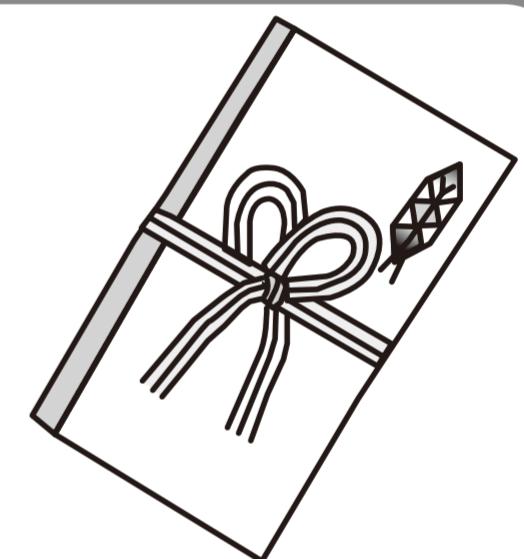
お歳暮やお年賀



入学祝・卒業祝



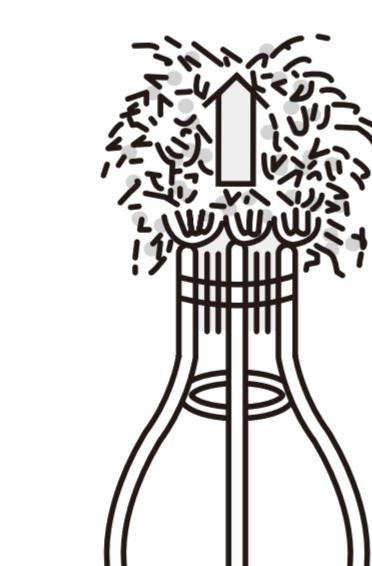
病気見舞い



秘書等が代理で出席する場合の結婚祝



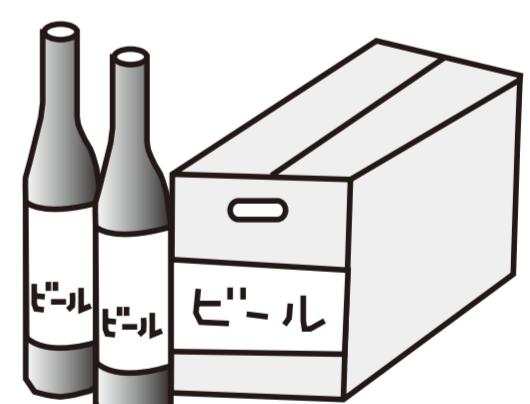
秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典



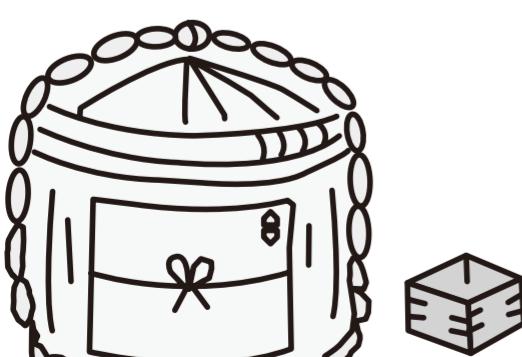
葬式の花輪・供花



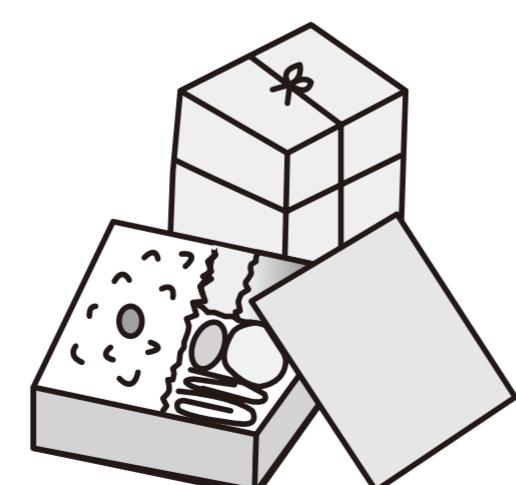
落成式・開店祝の花輪



町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差入



お祭りへの寄附や差入



地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入

**贈らない！
求めない！
受け取らない！**